

吹田西ロータリークラブ

ウイークリー



Weekly NO. 1367

平成 22 年 4 月 5 日



4つのテスト

● 真実かどうか

● みんなに公平か

● 好意と友情を深めるか

THE FUTURE OF ROTARY
IS IN YOUR HANDS

2009~2010 - 創立30周年 -

■ 創立 1980.6.12

事務所 〒564-0051 吹田市豊津町9番40号 江坂東急ビル1F
☎(06)6338-0832 FAX(06)6338-0020
URL <http://www.suita-west-rc.com>

例会場 江坂東急イン

例会日 〒564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06)6338-0109
毎月曜日 18:00~19:00
役員会長：仲辻 章 幹事：清水大吾 会報委員長：岡 信行

～伝えつなぐ30年 笑顔一杯～
“たしかなこと”

■ 第1367回 例会 平成22年 4月 5日 ■

■ 卓話「春の移動例会」

■ 今週の歌 「君が代」「四つのテスト」

先週内容

会長挨拶

仲辻会長



今、裁判所の民事事件で、どのような事件の審理が一番多いかというと、それは消費者金融業者に対する過払金返還請求の訴訟です。東京地裁で4万件、大阪地裁で20万件あまりの訴訟のうち、かなりの数がこの種の訴訟です。

これは、利息制限法（最高年利20%）を超

ロータリー雑誌月間

次週 第1368回例会予告 平成22年4月12日

卓話 「人生は御縁と運」 西垣 哲様
小川パスト会長ゲスト

Weekly No. 1367は岡委員長が担当しました。
Weekly No. 1368は郷上委員が担当の予定です。
(本日の原稿をお渡し下さい)

過して支払った利息を、実際に借りた元本の支払いに充当してなお残額があれば、返還請求することができる。この返還請求については期限がない。という最高裁の判決をその根拠とします。

地下鉄の車内の広告に「それでも払い続けますか」等、センセーショナルな文言が書かれています。これら広告に基づき返還請求の訴えが続出しているのです。

多重債務者を救うという救済策は充分に理解できますが、今後、貸金業法は6月の完全施行後は年収の3分の1までに借り入れを制限する総量規制が導入されます。

ここからは日経ビジネスの最新号の見出しがありますように、「消える消費者金融、誰が中小零細企業に貸すのか」ということになります。金融機関からの借り入れは審査が厳しく、そして時間がかかる。当面の資金繰りに消費者金融を利用せねばならない人達に、資金を供給する者がいなくなるという状態に追い込むのではないか。

近頃の裁判所受付事件について考えさせられる問題点です。

幹事報告

清水幹事

- ・ロータリーの友4月号が届きましたのでお配りしました。
- ・次週は移動例会です。大阪、ホテルニューオータニにて5時30分より例会となっております。お間違いのなきようご参考下さい。

ゲスト

高木委員長

吹田警察署 交通課長 小川佳治様
〃 交通係長 中丸裕之様
〃 交通主任 阿原義則様

出席報告

伊藤委員長

●会員数 49名 ●来客 3名
●出席会員数 39名 ●本日の出席率 86.67%
●3月1日の出席率(メーキャップを含む) 100%

誕生御祝－4月

会員

昭和35年 4月3日 橋本(徹)会員
昭和26年 4月17日 由上会員
以上2名

会員夫人

4月12日 石崎会員夫人
4月18日 仲辻会員夫人
4月29日 吉田会員夫人
以上3名

親睦活動委員会

大藤委員長

- いよいよ来週は、春の移動家族例会です。皆様のテーブルに親睦委員から案内を配布させていただきます。尚、集合は5時30分でございます。例会と宴会は同じ18階のサンセットの間でございます。奥様方には着席をしていただいたままの例会になりますので、宜しくお伝えいただきますようお願ひいたします。
- 親睦活動委員会、及びSAAは5時集合にてお願ひいたします。

社会奉仕委員会

青木委員長

今週木曜日、4月1日はクリーン・デーです。午前7時30分より、江坂駅周辺の清掃を行います。サニーストンホテル前にお集まり下さい。多数のロータリアンの出席をよろしくお願ひ致します。

米山記念奨学会委員会

新井委員長

①第2回中国米山学友会総会・懇親会開催のご案内
2月10日にご案内致しました、7月17日に上海で行われる、中国米山学友会総会・懇親会のお申込み期限が3月31日に迫りました。全国から100名以上の申込みをいたしております。ご参加方法は下記のいずれかでご参加ください。

- 個人参加もしくは独自ツアーを利用して参加する場合
- 米山奨学会のツアーを利用して参加する場合

いずれも米山奨学会委員に申しつけて下さい。

②米山梅吉記念館運営にご協力いただいておりますが、贊助会ご入会のお願いです。お一人年間3000円(一口)の会費で贊助会員になっていただくものです。贊助会員には年2回発行の館報を会員個人に直接お送りしております。お払い込みはクラブ単位、個人いざれでも結構です。

交通問題特別委員会

澤井委員長

4月6日(火)から4月15日(木)まで、「春の全国交通安全運動」が行われます。その一環として「めいわく駐車追放合同パトロール」を行います。

日 時 4月8日(木) 9時30分～10時30分
集合場所 江坂公園噴水前

メーキャップにもなりますので、皆様のご参加をお待ち致しております。

30周年実行委員会

小林副委員長

前回の例会でお知らせしたとおり、30周年記念式典のテーマが正式に決定しました。

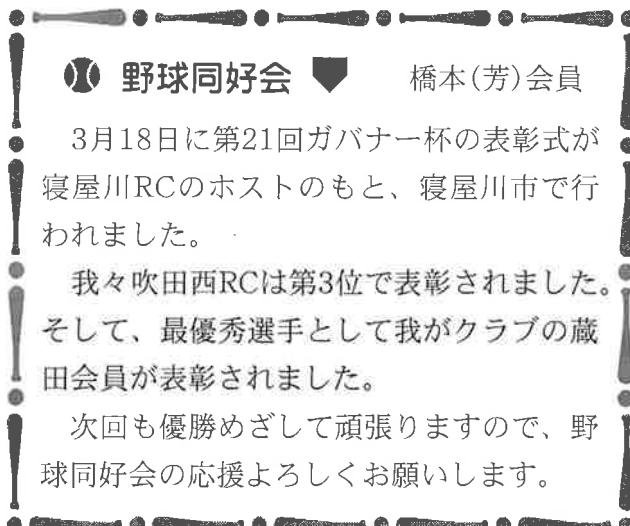
～伝えつなぐ30周年 笑顔一杯～
“たしかなこと”

この言葉を、今後の会報や各委員会が発行

される案内書類に記載、また例会受付に掲示等して、式典当日までモチベーションを高めていただくようお願いします。

尚、依頼している「笑顔の写真＝会員本人、ご家族、その他」を数枚と、お配りしているアンケートの回答を、封筒に同封し、氏名を記載の上、4月末日までに事務局か例会受付にご提出ください。

また、30周年記念誌に会員全員の個別顔写真を掲載します。この写真は上記の写真とは別に、今後の例会時に青木記念誌担当委員長に写真を撮っていただきますのでご協力下さい。



ニコニコ箱 勝副SAA

◆尾家会員

今日、新入社員47名入社してきました。人件費の増大がこわいです。

◆澤井会員

本日の卓話、毛利会員に何から何まで御世話になり有難う御座居ました。

◆榎原会員

結婚記念の花ありがとうございました。

◆青木会員

宮川理事長、お陰様で娘が無事卒業しました。ありがとうございました。

◆坂口会員

勝会員にお手数をおかけしました。ありがとうございました。

本日のニコニコ箱 15,000円

累計のニコニコ箱 811,000円



「春の全国交通安全運動」

吹田警察署 交通課長 小川佳治様
交通問題特別 澤井委員長ゲスト



吹田警察署 交通課長 小川佳治様

<平素の謝意>

- 吹田警察署交通課長の小川でございます。
どうかよろしくお願ひいたします。
- 吹田西ロータリークラブの皆様方におかれましては、平素から警察行政各般に関しまして深いご理解とご協力を賜っておりますことに対しまして、この場をお借りしまして心から感謝を申し上げます。

<春の全国交通安全運動の実施>

- さて、恒例の春の全国交通安全運動が4月6日(火)から15日(木)までの10日間実施されます。ちなみに、全国交通安全運動は昭和23年発足以来123回目に至っております。
- 全国の重点は
 - 一つ目は、子供と高齢者の交通事故防止
 - 二つ目は、全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底
 - 三つ目は、自転車の安全利用の推進
 - 四つ目は、飲酒運転の根絶となっています。



吹田警察署 交通係長 中丸裕之様

○大阪の重点としまして

一つ目は、自動二輪車・原付の交通事故防止
二つ目は、めいわく駐車・放置自転車の追放で、全部で6つでございます。

○安全運動期間中、初日におきましては、市長はじめ吹田市内協力企業の皆様及び各ボランティアの方々のご協力をいただき、JR吹田駅前で「交通安全運動初日キャンペーン」を実施するほか、恒例の自転車安全運転免許証交付講習会、迷惑駐車追放合同パトロール等の啓発活動を予定しております。

<交通事故の発生状況について>

○昨年の大阪府下交通事故死者数は、205人を記録し、一昨年の昭和23年以降の交通統計史上最も少ない死者数となりました197人と比べプラス8人となっており、本年は死者数195人以下の抑止目標を掲げて業務を推進しておりますが、昨日現在のところ、死者数は47人と前年と比べマイナス15人と減少傾向ですが、予断を許さない状況であります。

○次に、吹田警察署管内の交通事故発生状況は、発生件数・死者数・傷者数とも皆様方の安全運転の御陰を持ちまして減少しておりますが、昨年の交通事故死者数は4人で前年比プラス3人と増加いたしました。

また、4人のうち3人が高齢者で、無理な横断が原因となっており、高齢者の交通安全教育の必要性を痛感しております。

<抑止対策等の取り組み>

○年始は隣接しています警察署管内で死亡事故が多発しましたので、「交通事故抑止緊急対策」等の施策を順次実施いたしまして、安全教育・安全施設・交通取締等の徹底を図るなど、今後の死亡事故多発化抑止のための諸活動に一丸となって取り組んでいるところであります。

特に、春の全国交通安全運動を絶好の機会ととらえ、交通事故の抑止に歯止めがかかるよう良い意味での緊張感を持続させ、一層の成果が上がるよう頑張る決意でございます。

○皆様方には、このような管内の厳しい交通情勢をご理解をいただき、各種交通安全啓発活動推進に絶大なご協力・ご支援を賜り、死亡事故抑止はもとより、実りある「春の全国交通安全運動」と今後の安全・安心・快適な交通環境作りに努めたいと考えております。

<最後に>

○最後に、大変過ごしやすい季節でありますが、今後の安全運動啓発活動等にご参加されるに際しましては、交通事故防止にも十分配意していただきますとともに、皆様方のご健勝を祈念いたしまして、日頃のお礼とお願いのご挨拶とさせていただきます。



左から中丸係長、阿原主任、小川課長